



成長が目覚ましい中学生メンバー

三好市選手団出走メンバー

監督：平尾 昌彦

区間	氏名	所属	出場回数
1区	矢野 新	池田中学校 2年	2
2区	松下 知樹	鳴門教育大学職員	12
3区	金山 有之介	環太平洋大学 1年	4
4区	川端 烈火	池田中学校 3年	2
5区	中前 彰太	池田中学校 2年	初
6区	松下 稜	日本フネン	9
7区	永本 洋佑	京都産業大学 4年	9
8区	岸本 遥	三野中学校 1年	初
9区	柁田 涼	四国中央市消防	12
10区	佐賀 匠	つるぎ高校 3年	3
11区	平尾 走	慶應義塾大学 2年	7
12区	田村 裕菜	三野中学校 1年	初
13区	工藤 穂暖花	三野中学校 1年	初
14区	横佐古 祐斗	つるぎ高校 3年	5
15区	小笠原 諒	高知大学 2年	7
16区	松下 稜(再)	日本フネン	9
17区	八木澤 来太	洛南高校 1年	3
18区	真島 愛樺	池田中学校 2年	2
19区	河内 優	山梨学院大学 3年	8
20区	北村 海智	池田中学校 3年	2
21区	瀧川 綾人	井川中学校 2年	初
22区	細川 慶	三野中学校 3年	初
23区	井上 陽和	鳴門高校 3年	5
24区	瀧川 ゆめ	池田中学校 3年	2
25区	松下 知樹(再)	鳴門教育大学職員	12

第69回 徳島駅伝

2023.1.4-1.5

DAY1 海陽▶徳島 DAY2 池田▶徳島

三好旋風を巻き起こす

三好市 史上最高3位入賞

中学生総合 2年連続の優勝



年の初めを力強く沸き立たせる第69回徳島駅伝が1月4日〜5日に開催されました。ベストコンディションを迎えた三好市選手団は計25区間・149キロをたすきで繋ぎ、三好市史上最高となる3位入賞を果たしました。また中学生総合では2年連続2度目の優勝、女子総合成績は7位と大健闘しました。

過去の2010年最下位という悔しさをバネに、平尾監督の指導のもと陸上クラブ「三好市ドリーミー」などで通年練習を行ってきました。その努力が実を結んでいき、昨年は7位入賞。そして、今年はそのから順位を上げ、過去最高の6位以内を目指して練習に励んできました。決意を胸にたすきを繋ぐ選手たちの力走は最終6位以内をキープし、目標を大幅に超える3位



入賞、8時間7分31秒でゴールしました。近年は若年層の成長が目覚ましく、3大会連続で新人賞を獲得しています。また以前は課題であった女子の選手層も、昨年の県中学駅伝女子で1位が三野、2位が池田という成績を収め、着実に力を伸ばしています。

解団式では、喜びに満ちながらもすでに先を見据えている選手も多く、「次こそは優勝を狙う」という力強い意気込みも聞かれました。また、チーム全体で仲が良く「サポートメンバーの手厚いフォローがあったから3位という結果を残すことができた」「補欠メンバーで走れなかったが、素晴らしい結果でとても嬉しい」と称える声もありました。

→右から総合3位の徳島県市長会長杯・中学生総合優勝のトロフィー・総合3位の盾・総合3位のメダル



新人賞

瀧川 綾人

TAKIGAWA AYATO

新人賞を目標として走りましたが、自分より前に走っている人がいて、もしその子が新人だったらとドキドキしながら走りまわりました。

今回活躍した三好市の選手たち、そして三好市選手団を先導してきた主将・監督にお話を伺いました。



区間賞

北村 海智

KITAMURA NACHI

前半からペースを上げて思い通りに走る事ができました。高校に進学しても駅伝を続けたいと思います。



区間賞

瀧川 ゆめ

TAKIGAWA YUME

次の走者に少しでも早くたすきを渡せたらとゴールを目指しました。結果区間賞を獲得でき満足いく走りが出ました。



区間賞

横佐古 祐斗

YOKOZAKO HIROTO

自分の走りでのライバルと差を開けることができ嬉しかったです。沿道の声援が力になって走りきることができました。



監督

平尾 昌彦

HIRAO MASAHIKO

いつかは上位を狙える時代が来ると思っていました。前評判で「今年は三好市史上最強」と表現いただきましたが最強を毎年更新して、次回以降も表彰台が目指せるチームを作りたいです。今後みなさんの期待にさらに応えられるよう努力して参りますので、引き続き応援お願いいたします。



主将

松下 知樹

MATUSITA TOMOKI

小さい頃からスポーツをしてきたメンバーで仲が良く、団結力のあるチームです。今回の成績は一人ひとりの努力が実ったものだと思います。これに満足せず、もっと上を目指していきたいです。この結果が三好市に勇気や元気を与えるものになればと思います。